主要事業　４-１

**（１）2025年日本国際博覧会児童生徒招待事業費【知事重点事業】**

**事業目的**　 未来の大阪の持続的な発展の担い手を育成するため、すべての子どもたちに万博会場で未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験してもらい、将来に向けた夢と希望を感じてもらえるよう、万博会場への招待を実施する。

**当初予算額　　１，８０３，８４８千円（前年度110,304千円）**

**事業内容**

1. **招待事業事務局の運営　【予算額：66,219千円】**

・「2025大阪・関西万博への学校単位での招待事業事務局」の運営に係る業務委託費。

**②　チケットの購入　【予算額：1,185,418千円】**

・博覧会協会からのチケット購入費用。

**③　チケットの印刷・配付　【予算額：87,691千円】**

・各児童・生徒にチケットを配付するための、チケットの印刷や学校への配送等に係る業務委託費。

**④　緊急相談窓口の設置・運営　【予算額：137,656千円】**

・万博会場内に学校団体専用のスタッフを常駐させ、当日の様々なトラブルに対応してもらうための業務委託費。

**⑤　森ノ宮待機所の設置・運営　【予算額：155,401千円】**

・子ども専用列車に乗車する児童・生徒を安全・安心に森ノ宮駅へ誘導するため、大阪城公園内に設置する待機所の運営に係る業務委託費。

**⑥　警備員の配置　【予算額：47,034千円】**

・大阪メトロが運行する「子ども列車」を安全・安心に利用いただくため、安全な乗車に必要な警備員を配置するための経費。

**⑦　付き添い看護師の配置　【予算額：1,149千円】**

・府立支援学校の医療的ケアが必要な児童・生徒の安全確保のため、付き添い看護師を配置するための経費。

**⑧　バスの乗降場・待機場の利用　【予算額：1,752千円】**

・府立支援学校が万博会場の駐車場や乗降場を利用するための経費。

**⑨　教員等の引率旅費　【予算額：121,528千円】**

・本事業に学校単位で来場する府内市町村立学校・府立学校の教員等の引率及び下見に係る旅費。

**（２）文化財保護管理費（大阪歴史体験ワークショップ）《新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　　大阪・関西万博における大阪の歴史文化の体験・発信を通じて、日本の文化・歴史の奥深さを理解してもらうとともに、インバウンドを含めた府内の文化観光促進へ寄与する。

**当初予算額　　650千円**

**事業内容**世界的にも特徴的な大阪の歴史文化を学ぶ体験メニューを提供

①古代衣裳体験

②府立弥生文化博物館キャラクターとの写真撮影

③府立弥生文化博物館・府立近つ飛鳥博物館等のポスター掲示、多言語パンフレット配布　など

＜時期＞7月31日（大阪ウィーク夏）＜場所＞ギャラリーWEST

**（３）府立図書館運営費（2025万博と「知」を繋ごうプロジェクト）《新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　 万博のテーマ・理念(いのち・SDGs・reborn等)について知る・学ぶことができる機会を提供し、一層の

万博気運の醸成、万博来場者の増、万博理念の理解促進と理念継承を図る。

**当初予算額　　5,000千円**

**事業内容**　　①エントランスや、1階展示コーナー等において、2025万博の全体像と会場の雰囲気を知ることが

できる模型等を展示。（模型2台、展示パネル10枚程度を予定。）

　　　　　　　　②万博関連書籍を可能な限り網羅的に購入し、館内の複数個所に展示する。

(購入書籍は、館内選書会議で決定。現時点での想定:214点。)

＜時期＞万博会期中＜場所＞中央図書館